



生きものの“つぶやき”:

「俺は見られてない... よな？」

エッセイ:

学校の帰り道、コンクリートの壁に奇妙な葉っぱが張り付いているのを発見しました。「こんなところに葉っぱ？」と不思議に思い近づいてみると、なんとそれはウンモンズズメという蛾でした！その美しい模様と枝のような脚が見事に葉っぱに擬態していて、一瞬騙されました。蛾も「バレてない」と自信满满だったのか、しばらく動かず。でも私がじっと見ていると、居心地が悪くなったのか突然飛び去りました。最初は「草木に止まらないう意味がないのでは？」と疑問に思いました。しかし、よくよく考えたら蛾の擬態が完璧すぎて、壁だろうが何だろうが普通は気づかれないのかもしれませんが。自然の巧妙なデザインに感心しつつ、自然の不思議を学んだ一日でした。(366字)

生きものの紹介：

ウンモンズズメ:チョウ目ズズメガ科、開帳 65mm～80mm、時期 5月～7月

撮影場所・日時：

東京都文京区茗荷谷 2024年6月21日

応募者の自己紹介：

1. 氏名：吉無田 絢
2. 高校・学年：お茶の水女子大学附属高等学校・1年
3. 所属：茶道部、アフガン☆ボランティア部

審査員からのコメント：

よく擬態に気づいて撮影されたと思います。
見事な擬態姿をよく見つけました。
擬態とその美しさが伝わります。